

【学習の目標と学習方法】

- ・表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。
- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

<p>(授業について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合唱や鑑賞などの音楽活動を通して、様々な音楽に親しみ、心を豊かにしていきましょう。 ・歌ったり演奏したりするための力を身に付け、どのように表現したいか思いや意図をもって表現の工夫ができるように学習しましょう。 ・歌やリコーダーは、一斉と個別指導、グループ活動で練習を進めていきます。 ・每学期実技テスト(歌・器楽)を行います。 <p>(生徒の皆さんへ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の受け方は5教科と変わりません。話を聞くときは静かに聞いてください。けじめをつけ、活動しやすい雰囲気をつくりましょう。 ・提出物は期限までに必ず提出してください。忘れ物もしないようにしましょう。 ・音楽の授業数は少ないので、1回の授業を大切にしてください。 	<p>(家庭学習について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿題や授業中にできなかった課題があるときは、家庭学習で取り組んでください。 ・鑑賞や音楽のきまり(音符や記号など)を習った時は、早めに家庭学習で復習すると思います。 <p>(定期考査・実技試験について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中に大切と言ったことや、ワーク・プリントの内容や問題を良く見直してください。音符など音楽のきまりは、1年生で学習したことが基本となります。応用問題もチャレンジできるように、基本を覚えましょう。 ・実技は、くり返し何度も練習することが大切です。できるようになったことや自分の課題を確認しながら取り組みましょう。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>知識・技能</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価観点</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 </td> </tr> <tr> <td>評価資料</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク ・定期考査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク ・定期考査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク </td> </tr> </tbody> </table>		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	評価資料	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度											
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 											
評価資料	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・ワーク 											

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計 45 h
	・ガイダンス ・歌唱「校歌」「混声合唱曲」「浜辺の歌」 ・基礎楽典 ・鑑賞「春」				12h	・歌唱「混声合唱曲」 ・邦楽に親しむ、和楽器体験 ・基礎楽典 ・鑑賞「魔王」 ・創作活動			21h	・歌唱「混声合唱曲」 ・器楽 リコーダー演奏 ・基礎楽典 ・創作活動		・鑑賞「六段の調べ」「越天楽」	
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計 35 h
	・ガイダンス ・歌唱「校歌」「混声合唱曲」 ・基礎楽典 ・器楽 リコーダー演奏 ・鑑賞「フーガ短調」				12h	・歌唱「混声合唱曲」「荒城の月」 ・邦楽に親しむ、和楽器体験 ・基礎楽典 ・器楽 リコーダー演奏 ・鑑賞「交響曲」「オペラ」			16h	・歌唱「混声合唱曲」 ・器楽 リコーダー演奏 ・基礎楽典 ・鑑賞「諸民族音楽」「日本の伝統音楽」		7h	
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計 35 h
	・ガイダンス ・歌唱「校歌」「花」「混声合唱曲」 ・基礎楽典 ・器楽 リコーダー演奏 ・鑑賞「ボレロ」				12h	・歌唱「混声合唱曲」 ・基礎楽典 ・器楽 リコーダー演奏 ・邦楽に親しむ ・鑑賞「能」「日本の伝統音楽」「ポピュラー音楽」			16h	・歌唱「混声合唱曲」 ・器楽 リコーダー演奏 ・基礎楽典 ・鑑賞「音楽の歴史」		7h	